

令和4年度奥州市ボランティア活動フォーラム 実施要項

1 趣 旨

平成7年に発生した阪神・淡路大震災をきっかけに、多くの市民が様々なボランティアや市民活動に参画するようになり、同年は「ボランティア元年」と呼ばれています。あれから約28年が経過し、時代の経過と共に昨今のボランティア・市民活動を取り巻く状況も変化してきました。

令和5年1月1日現在、奥州市内の各地域ボランティア連絡協議会には、66団体、約2,400人（そのうちボランティアを主とする団体は、33団体・約500人）が登録しています。しかし、人口減少や少子高齢化等に加え、コロナ禍による生活への影響も相まって、年を追うごとに登録団体数や活動者数が減少し、従来型の取組みの維持だけでなく、新たにボランティアを広げることも容易ではない状況にあります。

このようななか、いまのボランティアを活性化するために必要な物や仕組みは何か、これからのボランティアはどのような形になっていけば良いのか等、一人ひとりの疑問や想いを深め、フォーラムを通して共有していきましょう。

2 テーマ

「ボランティアの活性化」いま改めてボランティアのこれからを考える

3 主 催

社会福祉法人奥州市社会福祉協議会、奥州市ボランティア連絡協議会

4 日 時

令和5年3月20日（月）午後1時30分から3時30分まで

5 開催方法

会場とオンライン（Zoom ミーティング）のハイブリット方式

6 会 場

奥州市総合福祉センター2階研修室（住所：奥州市水沢南町5-12 TEL：0197-25-6158）

7 参加対象

奥州市内のボランティア・市民活動団体等

8 定員

100人

9 内 容

時 間	内 容
13:30 ～13:40 (10分)	○開会行事 *開会 *主催者あいさつ 社会福祉法人奥州市社会福祉協議会 会長 田面木 茂樹 奥州市ボランティア連絡協議会 会長 菅野 好平 *日程説明

時間	内容
13:40 ～14:10 (30分)	<p>○講演</p> <p>演題：現在のボランティア・市民活動を取り巻く状況について 講師：いわて連携復興センター 川原 直也 氏</p> <p>《プロフィール》</p> <p>岩手県矢巾町出身。水沢高等学校に進学し、高校時代は奥州市で寮生活を送る。高校卒業後は、岩手県立大学総合政策学部へ進学、令和3年度に同大学院総合政策研究科を修了。NPO 法人いわて GINGA-NET(令和3年度解散)の活動に参画し、東日本大震災の復興支援活動に取り組む。平成30年に同法人の代表に就任。令和2年度には、同法人が「子供と家族・若者応援団表彰」において内閣府特命担当大臣表彰(子供・若者育成支援部門)を受賞。現在は任意団体として岩手県内の学生ネットワークづくりに取り組む。また、岩手県立大学の菅野道生准教授らと共に奥州市衣川の北股地区で中山間地域におけるボランティアセンター立ち上げに関する研究に携わっている。</p>
14:10 ～15:20 (70分)	<p>○フォーラムディスカッション（公開討論会）</p> <p>題：奥州市のボランティア活性化のために必要なこと</p> <p>【進行】</p> <p>▼社会福祉法人奥州市社会福祉協議会 事務局長 昆野 宏彦</p> <p>【助言者】</p> <p>▼岩手県ボランティア団体連絡協議会 会長 加藤 隆男 氏</p> <p>【討論者】</p> <p>▼メイクボランティア美々（びび） 事務局 菅野 陽子 氏 ▼衣川録音ボランティアたんぼぼの会 代表 南洞 やす子 氏 ▼ちーむやなぎ（仮） 代表 佐藤 永匡 氏 ▼いわて連携復興支援センター 川原 直也 氏 ▼奥州市ボランティア連絡協議会 会長 菅野 好平</p>
15:20 ～15:30 (10分)	<p>○閉会行事</p>

10 参加費

無料

11 申込み

令和5年3月10日（金）までに直接又は別紙により事務局へお申込みください。オンラインで参加の方は、申込みをいただいた後、ZOOM ミーティング ID とパスワード等をメールにてお送りします。

12 事務局

社会福祉法人奥州市社会福祉協議会地域福祉課（ボランティア・市民活動センター）

〒023-0851 奥州市水沢南町 5-12

電話 0197-25-6188 Fax0197-25-6690

【オンラインでのフォーラム参加にあたって】

オンラインで参加する方は、事前に準備いただきたい事項、使用機器等がございますのでご案内いたします。

◆本フォーラム（Zoom ミーティング）へ参加するにあたり準備いただきたい事項

- ・本研修では、ビデオ講演会システム Zoom ミーティングを使用いたしますので、事前に Zoom アプリをダウンロードしてください。なお、本研修を受講いただくだけならば Zoom アカウントの取得（サインアップ）は不要です。
- ・参加に必要な機器（可能であれば一人1台のパソコンとマイク及びカメラ(内蔵可)）をご準備ください。参加いただくにあたっての必要な機器及び詳細を以下に記載しておりますので、ご確認の上、お申し込みください。

◆使用機器の確認（詳細）

本フォーラムへオンラインで参加いただく場合、原則として Zoom ミーティングにおいてマイク音声、自身の画像を表示して参加いただくことが条件となります。参加までに参加に必要な機器をご準備ください。なお、音声はパソコン等に内蔵されている機器で参加いただけますが、イヤホンの使用を推奨いたします。長時間にわたり、映像を視聴いただくため、安定した自宅等でのインターネット回線（Wi-Fi 等）での受講を推奨いたします。携帯電話会社の回線（パケット通信）でも受講は可能ですが、データ量が大きいいため、通信料金やお使いの端末の契約内容にご注意ください。

<参加に必要な機器> ※以下のいずれかを満たしていることが必要です。

- ・内蔵または外付けカメラ+WindowsPC（Windows8.1 または 10）
- ・内蔵または外付けカメラ+Mac（OS10.13 以降）

◆事前テストについて

Zoom アプリをダウンロードしたら、事前に接続テストを行うことをお勧めします。システム要件などもご確認ください。

Zoom テスト用 URL : <https://zoom.us/test>

◆その他

参加者の通信環境、通信機器の原因により、当日参加できない場合には対応できかねますので、予めご了承ください。

